

ヴィーナスの奏でるギターはしなやかに強く美しい

若鮎たち —— 2

KAORI MURAJI

村治佳織

〔予定プログラム〕

BATCHELAR: MOUNSIERS ALMAINE ●バッチュラー／ムッシュー・アルメイン

DOWLAND: MY LADY HUNSDON'S PUFFE ●ダウランド／ハンソン夫人のパフ

DOWLAND: LACHRIMAE ANTIQUAE PAVAN ●ダウランド／涙のパヴァーヌ

BROUWER: EL DECAMERON NEGRO ●ブローウェル／黒いデカメロン

VILLA-LOBOS: TWO PRELUDES ●ヴィラ＝ロボス／2つのプレリュード

PUJOL: ELEGIA POR LA DE UN TANGUERO ●プジョール／あるタンゴ弾きへの哀歌

※都合により曲目が変更になる場合がございます。



Ensemble Hall
Concert Series

vol. 14



1999年9月23日(祝)

13:30開場／14:00開演

滋賀県立芸術劇場 **びわ湖ホール**
小ホール

◆主催

財団法人びわ湖ホール

◆入場料

一般 **4,000円**／学生席 **2,500円**

(いずれも全席指定)

- 6歳未満のお子様はご入場になれません
- 出演者の都合により、プログラムが変更になる場合があります。
- 学生席はびわ湖ホールでのみ取り扱っております。

◆チケット取り扱い

- びわ湖ホール TEL.077-523-7136
- チケットぴあ TEL.06-6363-9999
- チケットセゾン TEL.06-6232-9999

チケット発売開始 6月19日(土) 10:00より
友の会優先発売開始 6月16日(水) 10:00より

K A O R I M U R A J I

村治佳織

ヴィーナスの奏でるギターはしなやかに強く美しい

1992年、レオ・ブローウェル国際ギターコンクールと東京国際ギターコンクールという、世界に名だたる国際コンクールで史上最年少優勝を果たし、天才美少女ギタリストとして話題を呼んだ村治佳織も20歳を迎えました。

そのときの成功がただ一時のものではなかったことは、彼女のその後の活躍ぶりを見れば明らかでしょう。高校を卒業と同時にパリに留学、ヨーロッパの空気をたっぷりと吸い込み、自身の音楽性をさらに豊かに育ててきたようです。

幼い頃から確実に身につけてきたテクニックは、彼女の一見華奢な両の手から生み出されることを疑ってしまうほどですが、パリでのひとり暮らしやギターの研鑽、さらにはヨーロッパでの演奏経験を経て、彼女の心の成長は、より一層の自発性や表現の奥行きとしてその演奏にはっきりと刻印を記しています。

クラシック・ギターの世界にしなやかに強い美しさをもたらしたヴィーナス、村治佳織のソロリサイタル。どうぞ、お聴きのがしなく。



PROFILE

KAORI MURAJI 村治佳織

東京都出身。3歳より父、村治昇の手ほどきによりギターを始め、10歳より福田進一に師事する。1989年、ジュニア・ギター・コンテストにおいて最優秀賞を受賞。同年および90年、学生ギターコンクール連続優勝。92年9月、ブローウェル東京国際ギター・コンクール、同年12月には東京国際ギター・コンクールでそれぞれ史上最年少優勝を果たした。93年3月、津田ホールにてデビュー・リサイタルを開催。94年2月、日本フィルハーモニー交響楽団と共演し協奏曲デビューを果たした。同年7月には読売日本交響楽団とも共演。95年2月イタリア国立放送交響楽団の日本ツアーにソリストとして招かれ、全国各地で公演、高い評価を得る。同年3月第5回出光音楽賞を最年少で受賞。さらに96年1月村松賞を受賞。また同年5月、イタリア国立放送交響楽団の定期演奏会に招かれイタリア本国において共演、ヨーロッパ・デビューを飾る。このコンサートの模様はヨーロッパ全土にテレビ放映された。同年7月にはイタリア(シエナ)のキジアーナ音楽院の夏期講習会に参加。97年7月よりフランスに留学。98年7月～9月には一時帰国し東京・紀尾井ホールをはじめ全国20ヶ所におよびリサイタル・ツアーを展開し大きな話題となる。留学終了の99年6月からは国内を中心に活動する。

テレビの分野においても、NHK「ミッドナイト・ジャーナル」「青春メッセージ」「おはよう日本」「西洋美術名作紀行(パリより生中継)」「トップ・ランナー」テレビ朝日「ニュース・ステーション」「徹子の部屋」TBS「ニュース23」「モーニング・EYE」「情熱大陸」フジテレビ「ニュース・ジャパン」など数多くの番組から出演依頼を受けている。

CDはビクターエンタテインメントの専属アーティストとして数多くリリースしている。93年デビューアルバム「エスプレッシーヴォ」(VICC-132)を発表。レコード芸術、新聞等で高い評価を得てベストセラーとなる。95年アルバム第2弾「グリーンスリーブス」(VICC-159)をリリースし、レコード芸術で「特選」として最高の評価を受け、クラシック・チャート売り上げ第1位に輝いた。96年には「シンフォニア」(VICC-186)をリリース、再びクラシック・チャート第1位に輝く。97年、ロドリゴ作品集「バスター」(VICC-60034)98年11月には最新アルバム「カヴァティーナ」(VICC-60104)をリリースいずれもレコード芸術誌において「特選」を得た。

今、各方面より最も注目を集めている女流ギタリストでありテレビ、CM等も含め、今後の活躍が更に期待されている。

1999年9月23日(祝) 滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール 小ホール

チケット
取り扱い

13:30開場/14:00開演 入場料=一般4000円/学生席2500円(いずれも全席指定)

●学生席はびわ湖ホールでのみ取り扱っております ●6歳未満のお子様はご入場になれません ●びわ湖ホールチケットセンター TEL.077-523-7136 (受付10:00～19:00) ●チケットぴあ TEL.06-6363-9999 ●チケットセゾン TEL.06-6232-9999

【びわ湖ホール友の会】会員募集中!

チケットの優先購入、情報誌、公演チケット情報の定期送付など、特典をいっぱいご用意しました。●年会費=2312円(クレジットカード年会費1,312円を含む)
●お問い合わせ・お申し込み=財団法人びわ湖ホール事業部広報営業課 TEL.077-523-7137

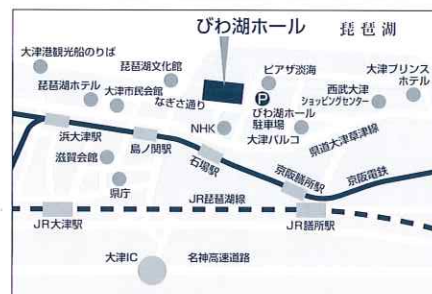
お知らせ

びわ湖の午後——4 佐久間由美子&野平一郎(フルート&ピアノ・デュオ)

●1999年9月9日(木) 14:00開演 ●入場料=一般3500円/学生席2500円(いずれも全席指定・ドリンク付) ●6月12日チケット発売開始

びわ湖ホール
交通のご案内

京都から9分、大阪から39分、名古屋から60分(JR利用・大津駅着)
●JR大津駅前よりバス約5分(びわ湖ホール下車) ●JR琵琶湖線「大津」駅、「膳所」駅より徒歩約15分
●京阪電鉄「石場」駅より徒歩約3分 ●名神高速大津ICより約5分(びわ湖ホール駐車場854台・有料)



滋賀県立芸術劇場

びわ湖ホール

〒520-0806 滋賀県大津市打出浜15番1号 TEL.077-523-7133(代)
http://www.biwa-hall.or.jp/